

【遠隔授業についての留意事項（学生の皆さんへ）】

2020年4月22日

副学長・教務部長 立石 浩一
教務課

コロナウイルス感染症の影響により、2020年度前期は、遠隔授業による授業を開講することになりました。それについての留意事項をお知らせします。

Moodle などを用いたオンデマンド型授業

科目によっては、Moodle などの教育支援システムにその回の教材が文書、音声、動画などの資料が置かれ、それを読む、聴くなどで学習をし、それについて授業担当者と質疑、意見の交換をする、オンデマンド型の授業も多くあります。これらの授業については、以下の留意事項を心に留めておいてください。

1. 多くの授業では Moodle を使います。ID とパスワードを常に活きている状態にしておいてください。
2. 通信料について留意する必要があるのはウェブ会議型の授業と同じです。特に、動画ファイルが大きすぎて通信料を圧迫するような状況があった場合、必ず授業担当者あるいはご所属の学科にご連絡下さい。
3. ウェブ会議型でもそうですが、オンデマンド型の場合、特に授業担当者は皆さんの様子を確認することが出来ません。わからないこと、意見などは、積極的にメール、Moodle のメッセージあるいはフォーラムなどを通して授業担当者に連絡して下さい。やり取りの方法については、授業担当者から指示があります。それに従ってください。
4. 宿題、課題の提出も、授業支援システム、あるいはメールを通してのやり取りになります。学生、授業担当者双方の安全のため、OS、セキュリティアップデート、ウイルス対策ソフトなどは常に最新の状態にしておいてください。
5. 学生さんの自発的学習がベースとなりますので、リアルタイムの授業である部分はやや崩れています。とはいえ、「週末にまとめて見ればいいや」というような態度では、手に余ってしまって結果的に十分な学習が出来なくなる可能性があります。時間のメリハリをきちんとつけてください。
6. 5の裏返しになりますが、一時的に多くの学生がアクセスした結果、目的の資料などが時間内に得られない可能性は存在します。その場合、あわてないでください。特に、**何度もアクセスを試みるような行為は、かえって混雑を増しますのでやめてください。**時間を置いて改めて資料をとるなど工夫をしてください。

Zoom などを用いた授業

科目によって Zoom などのウェブ会議アプリを用いた遠隔授業（ウェブを活用した授業）が導入されます。学生の皆さんが利用する上での留意事項を以下に記載しますので、それぞれについて理解し、準備を整えて授業に臨むようにしてください。

1. Zoom などのウェブ会議サービスは実績のある信頼できるサービスですが、セキュリティ上のリスクが無いとは言えません。リスクを防ぐために、不特定多数が使用するフリーWi-Fiなどでの利用は控えてください。
2. 遠隔授業は、ウェブカメラ付きの PC やスマートフォン、タブレット等の端末を用いて行います。あなたや担当教員、他の学生の映像が画面に映り、対話が可能ですが、対面授業とは異なり、非言語的情報が伝わりにくいなど、対面授業と全く同様の内容は提供できないことをご理解下さい。（授業担当者は、発言者以外の全員の状況を把握することは難しいため、発言していない間は同意のうなずきなど、なるべく大きなアクションで意思表示すると教員にあなたの状況が良く伝わります。）
3. Zoom などを利用する際には通信料がかかります。使用端末の通信料金体系を確認し。使用可能な通信料などを把握しておいてください。遠隔授業中は、ご自分の部屋など、プライバシーが守られる静かな環境が確保できることが必要です。カフェやコンビニは絶対に避けて下さい。自宅でも、家族などが途中で入ってことの無いように調整して下さい。また、背景に映り込むものについても不都合がないか確認してください。
4. 遠隔授業中は、Zoom などと授業で使用する資料を閲覧するプログラム以外のすべてのアプリ、通知、プログラムは閉じてください。
5. あなたが使用する端末が PC の場合は、OS (Windows、mac OS など)、セキュリティアップデート、ウイルス対策ソフトなどを最新のバージョンに更新してあることを確認して下さい。スマートフォンやタブレットの場合も、OS (Android、iOS など) を最新のバージョンに更新してあることを確認して下さい。
6. 遠隔授業の録画・録音・撮影は禁止します。また、許可なく授業登録者以外の人を同席させることもしないでください。
7. 接続は、授業担当者（あるいはその代行者）からお知らせするメール、メッセージ（Moodleなどを介する場合）に記載されている Zoom などの URL から接続して下さい。
8. 技術的な問題がある場合、授業担当者に必ず連絡して下さい。Zoom などによる授業は基本的に大学のネットワークを経由しません。授業担当者に連絡してもうまくいかないときは、ご所属の学科あるいは教務課にお知らせ下さい。

どちらのタイプの授業でも、課題などをメール、Moodle、Zoom などのファイル送信で提出することがあるかと思います。授業担当者の指示に従って下さい。

授業についてもそうですが、皆さんの Active! Mail(@kc.kobe-c.ac.jp)のアドレスには、すでに重要な学校からのお知らせが来ています。ここ以外には送られないお知らせもあります。ですので、上級生もそうですが、特に新生の皆さんは、必ず、まめに Active!Mail をチェックするようにしてください。まだ Active!Mail の設定が終わっていない方は、必ず4月中に IT オリエンテーショ

ン (その2) (こちらのリンクです) の Active!Mail のところまでを済ませて下さい。

最後に、授業における担当者とのやり取りは、あくまで授業についてのやり取りですので、皆さんが必要以上に個人情報を提供するような必要は基本的にはありません。ご留意下さい。

上記についてご理解いただき、より良い授業が展開するよう皆さんのご協力をお願い致します。